

医療機関の利用と医薬品の使用

名前 解答

解答

- 問1 診療所や病院などをまとめて何というか。 (医療機関)
- 問2 診療所と病院を区別する条件は何か。
(ベッドが20床以上あるのが病院で、ベッドが19床以下が診療所。)
- 問3 日常的な診療や健康管理などを行ってくれる身近な医療機関を何というか。
(かかりつけ医)
- 問4 医薬品の期待される作用を何というか。 (主作用)
- 問5 医薬品の、問5の解答以外の好ましくない作用を何というか。 (副作用)
- 問6 医師から処方される医薬品を何というか。 (医療用医薬品)
- 問7 薬局などで直接購入する医薬品を何というか。 (一般用医薬品)
- 問8 医薬品の主作用を最大限にはたらかせ、副作用を抑えるためには何を守る必要があるか。
(使用方法)
- 問9 使用方法には何があるか。3つ挙げよ。
(使用回数)
(使用時間) (使用量)
- 問10 人間の体が自然に持っている病気やけがを治す力を何というか。
(自然治癒力)
- 問11 自分自身で健康を管理することや、軽い症状のときに一般用医薬品を使用して回復を図ることを何と
いうか。 (セルフメディケーション)
- 問12 何種類もの薬を自己判断で一緒に飲むということがよくないという理由は何か。
(互いに作用を強め合ったり、打ち消し合ったりすることがあるから。)
- 問13 医療機関は大きく、何と何に分けられるか。
(病院) (診療所)
- 問14 次の文について、正しいものには○で、間違っているものには×で答えよ。
- ①薬を飲み忘れたときは次のときに忘れた分まで飲むべきである。 (×)
- ②医薬品は食料と異なり、期限が切れても使える。 (×)
- ③医薬品は自然治癒力を助けるためのものである。 (○)

